

ニュージーランド派遣について

湧別高校3年 加藤 優希

私はニュージーランドの人々の価値観を学ぶ、英語力を鍛える、そして現地の文化を楽しむという目標を立てました。

一つ目のニュージーランドの人々の価値観を学ぶという目標はホストファミリーやダーフィールドハイスクールでの先生や生徒、現地の人の接し方から学び、目標を達成できたと思います。価値観について具体的に話すと、ニュージーランドのみんなは明るくてポジティブ、そしてフレンドリーでした。もちろん日本にも明るい人やポジティブな人はいると思いますが、多くの日本人にはある程度の距離感を感じます。

これからお話するのは私が体験したことです。ダーフィールドハイスクールの授業で「ハラケケ」という葉っぱを使ってプレスレットやバラを作っていたのですが、私は最初から最後まで悪戦苦闘していました。それでも、その授業の先生は最初から最後まで自分に付き添って教えてくれました。私は迷惑をかけてしまったと思ったのですが、先生はどんなときもニコニコしていて、優しく教えてくれました。また、完成した後も、「ビューティフル」と言ってくれたのでとてもハッピーな気持ちになりました。土曜日に私の体調が悪くなって休憩所のベンチに座っているとき、町の人から「大丈夫？」と声を掛けられ、とても温かい気持ちになりました。ニュージーランドの人は明るくてフレンドリーな気持ちを大切にしているということが分かりました。

二つ目の英語力を鍛えるという目標に関しても達成できたと思います。しかし、私はカタカナ英語に慣れているため、現地の人が話している本当の英会話についていくことができず何度も聞き直したり、アプリを使って翻訳をすることもありました。それでも、何とかホストファミリーやバディ、先生や店員さんとコミュニケーションを取ることができ、ニュージーランドに行く前よりはスムーズにできたのではないかと思います。また、「ちょっと待って」や「もう一回お願いします」などの簡単な語彙も身につけることができました。

三つ目の文化を楽しむという目標も達成できたと思います。私は現地での自然や動物、建物を見たり現地の食事を楽しむことができました。また、日本とは違う自然がニュージーランドにはたくさんありました。中でも印象に残ったものがキャッスルヒルの岩やクライストチャーチの展望台に生えていたタリックというイネ科の植物です。動物はたくさんの種類がいて、極めて希少な鳥のタカヘ、国鳥のキーウィ、多くの羊などがいました。どれも可愛くてかっこよかったです。建物はクライストチャーチの大聖堂やアートセンター、オークランドのスカイトワーなどがありました。どれもおしゃれで素敵なデザインでした。

私がこの研修に参加することができたのは、たくさんの人の協力があったからだと思います。みなさん、本当にありがとうございました。